

令和4年度神戸大学前期日程 入試問題『出題の意図・評価ポイント』

理科（化学）

- ※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和4年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

I. 希薄溶液の沸点上昇（蒸気圧降下）に関する問題である。沸点上昇と溶液濃度の関係を理解し、加熱・沸騰時の沸騰温度の違いや溶液温度の変化という実験的傾向から現象を読み取ることで定量的な解析を行う能力があるかを問う。

II. アルミニウムをテーマに、その基本的性質や製錬方法についての知識を問う問題である。さらに熔融塩電解を通じて熔融塩に関する基本的内容や、電解析出時におけるイオンの還元反応と流される電気量との量的関係を正しく理解し、応用できるかを問う。

III. 芳香族化合物・脂肪族化合物に関する、基礎的な化学反応の知識および構造異性体、不斉炭素原子などの概念を正しく理解しているかどうかを問う。

IV. 糖類とアミノ酸についての基礎的な構造と性質の理解度を問う問題である。生命活動におけるエネルギー源として働くいくつかの分子を題材に、二糖類や多糖類では、単糖類分子がどのように縮合しているのかと、アミノ酸の構造とイオン化状態を正確に理解しているかどうかを問う。